

2025年度 宮城教育大学教職大学院2年次研究成果最終報告会 進行予定表（2026.1.21版）

◆2026年2月4日（水）開催

【会場1】

	時間帯	ストマス/現職	プログラム	研究テーマ	司会
	9:00～				笠井香代子 本岡愛美 深澤祐司 吉村敏之
1	9:15～	ストマス	2	知識構成型ジグソー法を基にした中学校理科におけるペア活動の授業実践	
2	9:35～	ストマス	3	中学校古典学習におけるピア・リーディングの教育効果	
3	9:55～	ストマス	2	中学校理科における深い学びをもたらす理科教材の開発・授業検討	
4	10:15～	ストマス	1	数概念の形成を支える教具の選択と授業デザインー つまずきを手がかりにした分数の通分指導の再構成ー	
	10:35～			休憩	
5	10:50～	現職	6	「協働のプロセス」による学校の課題解決	
6	11:10～	ストマス	3	書写授業から考える手書き指導のあり方	
7	11:30～	ストマス	4	小学校体育科における主体的な学びの実現に向けた発問の研究	
8	11:50～	ストマス	3	中学校国語科における対話を通して読みを深める文学教材を用いた指導法	
	12:10～			休憩	
9	13:00～	ストマス	3	主体的な態度を育む文学的文章の授業	
10	13:20～	ストマス	3	多様な児童が共に学び合うことのできるインクルーシブな国語科授業	
11	13:40～	現職	6	生徒一人一人の望ましいキャリア観の育成に向けた、高等学校におけるキャリア教育の研究	
12	14:00～	ストマス	4	体育に苦手意識を持つ子どもの授業の在り方に関する実践的研究：合意形成に焦点を当てて	
	14:20～			休憩	
13	14:35～	ストマス	3	「言葉を根拠に文章を読む力の育成」～思考の働きを促す手立てを通して～	
14	14:55～	ストマス	3	高等学校国語科における多様なテキストを用いたリテラシーの育成に関する研究	
15	15:15～	ストマス	4	習得・活用・探究を視点とした音楽づくりの授業設計ーJ-POPを用いた教材開発を通してー	
16	15:35～	ストマス	3	声を出して読む活動を取り入れた授業づくり	

【会場2】

	時間帯	ストマス/現職	プログラム	研究テーマ	司会
	9:00～			開会式	越中康治 内山哲治 熊谷亮 市川啓
1	9:15～	現職	6	教科横断的に学ぶふるさと教育の授業の創造ー副読本の有効的な活用と大崎耕土の特色を活かした教材開発を通してー	
2	9:35～	ストマス	2	生態系のつり合いを意識させるためのカードゲーム教材の開発と実践	
3	9:55～	ストマス	3	中学校国語科における思考の表出を目指した指導	
4	10:15～	ストマス	3	小学校国語科における批判的思考力を育成するための授業実践ー思考シートを使った思考の可視化の試みー	
	10:35～			休憩	
5	10:50～	ストマス	2	高等学校物理における批判的思考と深い学びを繋げる授業内探究の実践	
6	11:10～	ストマス	1	通常の学級に在籍している算数に困難さを有する児童への支援のあり方	
7	11:30～	現職	2	生徒が理科の「見方・考え方」を働かせ、探究するための教師の働き掛けの工夫	
8	11:50～	ストマス	4	小学校音楽科におけるインクルーシブな音楽づくりのための手立て	
	12:10～			休憩	
9	13:00～	現職	7	一人一人の居場所となる学級づくりと支援の在り方～困難感の自認と思いの言語化を目指した支援を通して～	
10	13:20～	ストマス	7	支援ニーズの高い児童が在籍する通常学級における担任教師の働きかけの検討	
11	13:40～	現職	1	探究的な学びの実現に向けた授業実践の開発ー再帰的な見方・考え方の着目を通してー	
12	14:00～	ストマス	1	中学校数学科における「数学化」を実現する学習指導に関する一考察ー単元「平行と合同」に焦点を当ててー	
	14:20～			休憩	
13	14:35～	ストマス	2	高校理科学習におけるグラフの読み取り・作成教育の検討	
14	14:55～	ストマス	2	中学校理科生殖分野における動植物の比較の観点を取り入れた授業の検討	
15	15:15～	ストマス	4	実物の提示、実験の実施による教育効果の検証と容易に利用可能な教材の開発	
16	15:35～	ストマス	1	仮説をおいて考え、生徒が数学をつくる数学の授業の開発	

【会場3】

	時間帯	ストマス/現職	プログラム	研究テーマ	司会
	9:00～			開会式	鈴木涉 香曾我部琢 菅原弘一 黒川修行
1	9:15～	現職	3	高等学校英語科における観点別学習評価の実行可能性向上に関する提案	
2	9:35～	ストマス	5	中学校社会科公民的分野における経済概念の習得と活用を目指した授業づくり	
3	9:55～	ストマス	2	仙台市天文台と連携した理科学習プログラムの開発と実践	
4	10:15～	ストマス	3	中学校国語科における「対話型鑑賞」を用いた「非連続型テキスト」の指導方法	
	10:35～			休憩	
5	10:50～	ストマス	4	美術科における地域資源を活用した表現題材の開発	
6	11:10～	ストマス	2	小学校理科生物分野での「共通性」と「多様性」の視点を取り入れた教材の検討	
7	11:30～	ストマス	2	海産無脊椎動物を活用した生物の生殖に関する教材開発と授業実践	
8	11:50～	ストマス	5	中学校社会科における調べまとめる技能の育成	
	12:10～			休憩	
9	13:00～	ストマス	4	児童の振り返りに生成AIがフィードバックするシステムの開発と教師による学習状況把握のしやすさの検討	
10	13:20～	ストマス	5	歴史教育における問いをもとに発展させる授業作りー多面的・多角的に歴史を考察する力の育成を目指してー	
11	13:40～	現職	6	ウェルビーイングの実現に向けた学校づくりー自立した学習者の育成を通してー	
12	14:00～	現職	4	授業における児童の自己決定を支える教師の働きかけー校内研究推進の視点からの検討ー	
	14:20～			休憩	
13	14:35～	ストマス	3	高等学校英語科におけるタスクの考えを用いた指導法	
14	14:55～	ストマス	3	中学校英語科における「書くこと」の実践ーピア・フィードバックに注目してー	
15	15:15～	ストマス	2	特別な配慮を必要とする生徒への理科学習の環境整備～すべての生徒の理科実験を可能にするICT教材の開発と授業提案～	
16	15:35～	ストマス	4	中学校体育の陸上競技における反転授業の有効性に関する一考察ーICT活用を通じて～	

【会場4】

	時間帯	ストマス/現職	プログラム	研究テーマ	司会
	9:00～			開会式	久保順也 菅井裕行 永井伸幸 平真木夫
1	9:15～	現職	7	協働性に支えられた個の学びを通した多様な児童が学び合う学級の実現	
2	9:35～	ストマス	7	学級経営に係る肯定的な関わりを意識した発達支持的教育相談の在り方の検討	
3	9:55～	ストマス	7	アタッチメントの視点を導入した学級経営の在り方の検討	
4	10:15～	ストマス	4	子ども期における家庭教育のあり方とその養成に関する研究ージェンダーの視点を手がかりにー	
	10:35～			休憩	
5	10:50～	ストマス	7	聴覚支援学校中学部におけるセルフアドボカシースキルを育む指導の在り方の検討	
6	11:10～	ストマス	4	情報活用スキルの主体的な習得を促す小学校低学年向けデジタル教材の開発	
7	11:30～	現職	1	算数科における進んで学ぶ児童を育む授業の在り方ー素朴な考えを価値付けることを通してー	
8	11:50～	現職	7	児童一人ひとりを繋ぐ学級経営の在り方ー不登校児童支援を踏まえてー	
	12:10～			休憩	
9	13:00～	ストマス	7	ろう重複障害のある生徒の進路を見据えた学校と関係諸機関との連携の在り方の検討	
10	13:20～	現職	7	通常の学級において強い反抗性を示す児童への指導や協働体制の在り方	
11	13:40～	ストマス	4	音楽科教育における主体的・対話的で深い学びのための授業実践一個の学びへの還元に着目してー	
12	14:00～	ストマス	4	デザイン分野における生徒の多様な表現を促す学習環境づくり・パッケージデザインの題材開発を通してー	
	14:20～			休憩	
13	14:35～	現職	1	算数科におけるジグザグ過程を活かした授業の考察	
14	14:55～	ストマス	1	小学校算数における自由進度学習の研究ー個別最適な学びと協働的な学びを充実する授業についてー	
15	15:15～	ストマス	1	小学校算数科の「練り上げ」における「問い」の設定過程に関する研究	
16	15:35～	ストマス	1	数学教育におけるデジタルコンテンツの活用ー中学1年「図形領域」に関する研究ー	

プログラム欄の表記	
1	教科探究プログラム：算数・数学
2	教科探究プログラム：理科
3	教科探究プログラム：国語・英語等
4	教科探究プログラム：技術・家庭・保健体育・音楽・美術等
5	教科探究プログラム：社会
6	学校課題解決マネジメントプログラム
7	特別支援・子ども支援プログラム